

校長便り 怒濤 高

県立系満高校

平成28年12月22日(木)
校長 辻上 弘子
第 16 号

たどり着いたのは系高DNAでした

ある日の午後、たまたま見せてもらった他校との練習試合の一部でありました。系高生の粘り強さと集中力が見事でありました。もちろん、日々の練習の賜でありましょう。「勉強も頑張っている生徒たちなのですよ。まさに文の力で武を磨き、武の力で文を磨くと言うのを地で行っている感じですよ。」と顧問の先生。なるほどそうなのかと納得致しました。明るく素直で頑張り屋さんの系高生。しかしややもすると、思ったようにいかないとか、上手くいかないとかで、すぐにあきらめてしまう。より上を目指して努力するというより、現状で満足してしまう。人と違う突出することを嫌う、そんな面が見え隠れすることもあるのです。いいものをもっている系高生だからこそ、一層成長して欲しい。現状に甘んじることなく挑戦して欲しい。そして可能なら、頑張ったけれどダメだったという悔しい経験もして欲しい。彼らのこれから歩く道にある砂利や小石をすべて取り去り、きれいにした、躓くことの何もない道を歩かせたい気がするけれども、それは無理。だったらば、やはり本校で本当の力をつけてもらわねばなりません。学問と武芸をどちらも全力で突き詰めれば、同じ境地に達し、たくましく生きる力につながるのです。文武一道を目指し、勉強と部活の両立に挑戦中、伝統の系高DNAを持つ彼らを全力サポート致します。

2学期が終了しました ご家族で良いお年をお迎え下さいませ

各学年ともに、それぞれ努力の跡が窺える2学期となりました。各HRでの懇談会や面談はいかがでしたか。節目 節目でお子様の成長を感じられることでしょう。さて 慌ただしい年末年始、いくら注意してもしすぎることはございません。お子様が事件・事故に巻き込まれることのない様、ご家庭でもよろしくお願い致します。来年は羽ばたく酉年ですね。皆さまで良いお年を。